



郡中学校通信 No20

学校教育目標 「自ら行動、達成して感動」
校訓 「自主・自律・連帯・創造」

郡中ビレッジ 美・礼・時

チーム郡 思いを力に!

R3.9.15発行 文責 校長 松崎大樹

令和3年度 第1回学校評価アンケート集計結果を報告します！ アンケートへのご協力誠にありがとうございました！(R3.7月実施)

R3年度7月に実施した学校評価へのご協力、誠にありがとうございました。

今回実施した学校評価における各設問の肯定的割合を、R2年の7月と12月の結果と比較したものを考察と共に、保護者の皆様に報告させていただきます。

また、私共も、この学校評価の結果、そして保護者の皆様から寄せられた様々なご意見を全職員で共有する中で、真摯に受け止め、令和3年度2学期の学校運営・日々の教育実践にしっかりと活かしていきたいと思います。

そして、そのことが、より充実した生徒達への教育の提供につながるものと考えます。

それでは、今回の集計結果をご一読いただくと共に、今後も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。

※増減は、R2年度12月とR3年度7月の肯定的割合を比較したものです。

※肯定的割合とは、アンケートの質問に対して「あてはまる」と「大体あてはまる」の割合をたし合わせたものです。



学校評価

令和3年7月の学校評価アンケート（第1回目） 大村市立郡中学校 2021.7月実施

まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR2年12月とR3年7月を比較しています。

領域	質問内容	生徒				保護者				教職員			
		R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減	R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減	R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減
		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)	
方針	学校の教育方針が理解できる					93	91	94.2	3.2			95.3	
心・環境 教育の推進 【美】	学校は命の大切さや思いやりの心を育てる努力をしている	96	94	96.2	2.2	92	94	89.8	-4.2	93	94	100	6
	学校は、掃除が行き届いていて、整理整頓されている (教職員：清掃指導等も率先垂範し、環境整備に気を配っている)	79	74	84.4	10.4					97	94	95.3	1.3
	学校は、厳しさと温かさのある指導に努力している	95	91	94.4	3.4	92	90	84.1	-5.9	100	100	93.1	-6.9
	学校は、一人一人を大切にしている	94	90	92.1	2.1	90	88	83.3	-4.7	100	97	100	3
	学校は、保護者等からの相談を親身に対応している					94	91	82	-9	100	100	98	-2
	生徒は、学級などの仲間や友人との関係がうまくいっている	96	94	94.1	0.1								
	生徒は、係活動や生徒会活動によくとり組んでいる	89	90	93.7	3.7					93	82	88.4	6.4
	生徒は、行事や総合学習によくとり組んでいる	89	90	93.5	3.5					86	100	88.4	-11.6
	生徒は、スリッパやくつ並べができる	92	93	94.1	1.1					82	64	55.8	-8.2

○裏面もご覧ください。考察も記載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

まとめ

※数値は、肯定的な割合を表し、増減はR2年12月とR3年7月を比較しています。

領域	質問内容	生徒				保護者				教職員			
		R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減 (%)	R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減 (%)	R2 7月 (%)	R2 12月 (%)	R3 7月 (%)	増減 (%)
生徒指導 【礼】	生徒は、学校に楽しく登校している	87	87	89.3	2.3					96	94	100	6
	み：生徒は、身なりや服装がきちんとしている	95	92	96	4	95	96	96.4	0.4	100	100	95.3	-4.7
	そ：生徒は、掃除によくとり組んでいる	93	93	95.4	2.4					86	70	76.8	6.8
	あ：生徒は、あいさつができる	92	93	93.6	0.6	81	83	80.5	-2.5	89	69	72.1	3.1
	じ：生徒は、時間を守っている	90	89	95.8	6.8					85	73	72.1	-0.9
学力 【時】	授業は分かりやすい (教職員：教材研究等、分かる授業づくりに努めている)	90	88	91.4	3.4					100	97	100	3
	生徒は、授業によくとり組んでる	87	88	93.3	5.3					100	100	95.3	-4.7
	生徒は、2分前着席、1分前黙想ができる	89	89	91.9	2.9					100	85	83.8	-1.2
	生徒は、家庭学習によくとり組んでる	75	75	70.8	-4.2	61	63	59.9	-3.1	64	28	39.5	11.5
家庭・ 地域連携	各種通信・電話等で、学校や生徒の様子を保護者に知らせている (生徒：学校からの文書や「たより」を保護者に渡している)	85	83	87.7	4.7	92	93	85.2	-7.8	92	72	81.4	9.4
	生徒は、情報端末（スマホや携帯）やインターネット利用のルールを守っている	91	90	94	4								
	家庭では、学校のことや将来のことを話し合ったり、自分の悩みを相談している	73	74	79.1	5.1								
	生徒は、自転車の乗り方、歩行の仕方など交通ルールを守り、安全な生活を送る	96	97	98.1	1.1	84	83	81.9	-1.1				

【考 察】

【方針】について

学校教育目標の実現に向けて、保護者の皆様から前年度を上回る評価をいただきました。引き続き、教育活動全般において目標の具現化に向けて真摯に努めていきます。

【心・環境教育の推進【美】】について

生徒においては肯定的評価が全般的に高い割合でしたが、保護者、教職員においては前年度を下回っている項目もありました。生徒一人一人が生き生きと学校生活が送れるように、諸活動において生徒と教職員のつながりを深め、保護者の皆様との連携を図りながら、子供たちのよりよい成長を促していきます。

【生徒指導【礼】】について

多くの生徒たちが規律を守り学校生活を過ごしていることに高評価を得ています。しかしながら、「楽しく登校している」という項目が他に比べて低い点は注視すべきことと捉えています。生徒の内面の変化に早く気づけるよう教職員間のより一層の連携を図り、充実した学校生活を送れるように支援していきます。あいさつに関しては、いつでも誰に対しても気持ちのよいあいさつができるように生徒たち自身の自発的・恒常的な取組につながるよう指導に努めています。

【学力【時】】について

本校研究部を中心に取り組んできた「めあて」「まとめ」「振り返り」の授業の構造化と探究的な学びを育む授業改善の効果が現れ始めているのか、生徒たちが「わかる授業」を実感する割合が高まり、授業に対する取組も次第に良い変容が現れてきています。しかしながら、様々な学力検査においては、まだ良い結果としては現れておらず、引き続き、全職員で生徒の学力向上に向けた授業改善に取り組む必要を感じているところです。また、生徒、保護者、教職員の三者で本校の課題と捉えている家庭学習の定着についても、その必要性を知らしめ、推進していかなければいけません。教職員間で家庭学習についての問題点や課題の共通理解を図り、その情報を発信することで、家庭と協力を深めながら、学力の向上につなげる取組を模索し、指導していきます。

【家庭・地域連携】について

「信頼される学校」を目指して、日々の教育活動や生徒達の活躍を、保護者や地域の方々に理解を深めていただく継続した取組が今後も必要と考えています。そのためにも、積極的な情報公開に努め、また、今回の学校評価でいただいたご意見を踏まえながら、改善を図り、本校の教育目標「自ら行動、達成して感動」を具現化できるよう、教職員が協働して取り組んでいきます。

保護者の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対して、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

